

街かど gallery



隣の届く掘りたての竹の子は、春を賞味する幸せなおすそ分けである。
我が家では、定番の竹の子の煮物の外に、竹の子ご飯で春の旬を満喫している
初物の
竹の子嬉し
夕の膳
八女川柳会 安達 昇

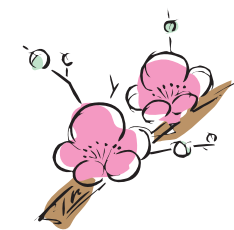


今月の山柳

クラッシー文芸

■八女紫苑句会 堤 呼秋選
洞穴の十三佛や赤ずきん 松延みさと
初参り霊水汲みて一掬す 井上トシ子
検診を終へて路地裏梅匂ふ 牛島 景子
悴みし指よりすべり落ちし針 堤 多鶴子
枯蒿の呪縛を受けし荒屋かな 中川原篤子
来し方を風呂敷包み去年今年 松崎 伸子
■くすの実俳句会
断捨離のできぬ衣類や冬タン ス 吉泉 守峰
水温む学童の書画バス停に 青木 早弓
百体の雛の眼に凝視さる 寺田 睦子
古寺の奥より薫る梅の花 松尾アサ子
旅行けば何処も同じ梅薫る 鍋島 翔山
弟よ母追ふなかれ冬の空 東野 蓉子
■立花俳句会
白蓮の川に櫓のどんと焼 吉泉 守峰
喪の人を偲びつつ書く寒見舞 樋口 力
肩寄せてお堀巡りや炬燵舟 西島志乃芙
伊勢の杜お降り受けし白き千木 原 宣子
蘂ぼつち手塩にかけし冬牡丹 中村テルコ
朝な朝な温度計見る老の性 末継ミヨ子
靴あまた子等は賀客となりけり 中村スミ子
通草の実絵手紙となり戻りけり 武田 行夫
なにかも混みの雑煮や味一番 深町 和子

■ひろかわ俳句会(十一月句会)
城壁を火の手のやうに蔦紅葉 水本 辰次
還暦のサイクリングやもみじ狩り 一瀬砂智子
噴煙の上る御嶽すそ紅葉 美座 時朗
銀色の波打つ阿蘇の芒かな 田川 義己
病得て夢に歩きぬ草紅葉 青木佳代子
鮮やかな紅葉も混る吹だまり 御厨とみ子
今盛りいろは紅葉の燃えにけり 中村 良郎
国東の古寺巡りや薄紅葉 酒井 司



■立花短歌会 平成二十七年一月
年毎に出会う人らの多くなる除夜の会そして寺の鐘搦き 中島 睦美
逢いたいね賀状に記せどお互いに出向くことなく時は過ぎゆく 井上 精
この世界照らすエナジー白みゆく山際に待つ初日の光 鶴 隆治郎
珍しく初雪積もる元日に杖突つき出でて健康祈る 中村サチ子
皆揃いおせちをつつく栗の箸仕事納めの手作りの品 橋本 泰州
浮雲をあかねに染めて沈みゆく夕日は矢部の川面照らして 野中 裕政
病む足を癒さんとして初日の出拝みし後に励むりハビロ 松尾ミサキ
寒空に小雪舞い散る河川敷白い葦の穂ざわざわと鳴る 田中たつじ

桃色

今月の色

桃の花のような色。

春の気分を盛り上げる桃の花の色

「桃色」という色名は桃山時代直前の室町時代から。桃は中国から伝わり邪気を祓う力があるとされました。花の品格は桃よりも桜や梅を上位とする見方がありました。
奈良時代、都を守る兵士の衛士は桃染の衣を着ていたといいます。桃花褐の「褐」は粗布のこと。

桃の節句に桃はまだない

3月3日はまだ庭の桃は咲いていないと思います。旧暦3月3日は今の暦の3月下旬から4月上旬にあたるので当然です。桃の節句はかつては上巳(じょうし)「じょうし(じょうみ)」の節句と呼ばれました。女の子のお祭りとして飾るお雛様も昔は人形に厄をたくし、川に流して邪気を祓うためのものでした。源氏物語(須磨の帖)にも、お祓いをした人形を船にのせて流すシーンがあります。

桃色

C 0 M 40 Y 10 K 0

八女市鶴池 濱田 英稔
数年前迄農業一筋で生活してき
た私が突然の病で倒れ仕事を辞めました。幸い体は自由を取り留める事が出来ました。
何か自分で出来る事があればと思っ
ている時、市公民館で水墨画の講座が開
かれている事を知り入会しました。絵を描
いた事は無く不安な気持ちで参加で、初
めての教室で中島先生より初心者にも分
り易く、筆と墨の使い方を優しく指導
をして頂きました。その後は毎日練習を
続け、筆に慣れる事が先決だと思ひ、
絵を描く事になり初めて風景画を夢
中で描きました。墨の濃淡、筆の使い
方など思う様に出来ず先生より手を入
れて頂きますと絵ができてきます、そ
の描き方を目に留めて今後も皆様の御
指導を御願いしながら楽しく続けて行
きたいと思っています。

矢部川源流・杣の里の四季 ④
タチツボスミレ(立坪堇)[スミレ科]

日本を代表するスミレといわれるごとく、矢部村では3月～4月、日向神ダム周辺の土手や山野の至る所で観察できる。花名の「立」は花の晩期に茎が長く立ち上がること、「坪」は何処にでもあるという意味。葉をテンプラやおひたしにしたり、花を吸い物の色どりなどとして食用にできる。



「山路来て
何やらゆかし
すみれ草」
… 松尾芭蕉

(黒木町)
松尾 重根

視覚デザイン研究所刊
「和の色のものがたり」より
転載

黄櫨の会 公開講座
聴講無料
どなたもお気軽に
ご来場下さい

演 題 文章書きの基本 第2回
講 師 五條 元滋 先生 (八女学院教諭)
日 時 3月28日(土) 13:30～
場 所 八女市社会福祉会館